

酷暑の日々、命を守る
空調対策を!!

学校体育館の空調整備について

中島 県内小中学校体育館の空調設置率は。

答弁 268施設に対して2施設（設置率0.7%）が設置しており、全国平均は20%の設置率となっています。

中島 空調設備整備臨時特例交付金の概要は。

答弁 対象は避難所指定の学校体育館です。補助率2分の1となっており、1施設につき上限7,000万円、対象期間は令和6、7年度までとなっています。なお、利用光熱費も今年度から、地方交付税措置となっています。



中島 夏季の利用実態と子どもの健康・学習環境への配慮・対策は。

中島 特例交付金優遇の補助期限を逃がすことなく、学校体育館の空調整備は優先すべき事業として取り組みを提案します。

中島 避難所開設時の空調重要度は。

答弁 避難者の負担を和らげ、熱中症や気温による体調不良を防ぐためにも重要度は高いと考えています。

中島 学校体育館への空調導入の必要度は。

答弁 近年の酷暑により利用者の安心安全の向上など熱中症対策として必要度は高いと感じています。



中島 慶子 議員

「これからやりたい25の
チャレンジ目標」の成果は

市政の7期目の取り組みについて

香月 農業分野でのAIやIoTによるスマート農業の取り組みは。

答弁 スマート農業において、実装しているものや、まだ技術実証段階のものもあります。取り組みとして、ハウスなどの環境制御システム導入につきまして、令和3年度に1件、令和4年度に2件、令和6年度に1件を補助してきました。その他にもヒートポンプシステム導入や収穫量マッピング機能つきコンバインの導入を支援してきました。ドローンを活用した農業が広がっていくことが想定されますので今後、ドローンを



香月 正則 議員

香月 企業、事業所のやる気と業績向上の支援や対策は。

答弁 市内商工業への振興、発展を図るため、多久市商工会が行う事業者への経営指導などの経営改善普及事業、中心市街地や地域の活性化を推進する総合振興事業に補助金を交付し、多久市商工会と協力して市内事業者の支援を行っています。



足りてますか？市の職員

市職員の人材確保について

田淵 総務省が2022年に公表した自治体調査で若手職員の離職率が上昇傾向にあるが市の現状は。

答弁 令和3年度以降、退職者に占める若い世代の職員が30%を超える状況も見られます。この中には国の省庁に派遣する場合も含まれますの



田淵 厚 議員

田淵 国や県は非常勤職員の再採用の制限撤廃の動きが見られるが、市はどう考えているのか。

答弁 採用の公平性や成績主義の一翼を担っていることもありませんが、再採用の制限撤廃のメリット、デメリットなどありますので、これらを整理した上で、検討をしていきたいと考えているところです。

公共施設について

田淵 今年4月から公民館や体育館などの施設はオンラインで申請が可能になりましたが、状況はどうでしょうか？

答弁 予約システムおよび鍵ボックスを導入しています。現在、大きな改善点はありませんが運用面など改善を行う場合、利用者側と意見を交換しながら対応していきたい。

多久の子ども達の幸福度は

子どもをめぐる現状について

彌富 就学援助について佐賀県内は12.4%ですが、本市での状況は。

答弁 令和7年4月現在で6.8%です。対象世帯には学用品費、給食費を支給しています。また1年生と7年生には入学用品費、5年生には宿泊学習費、6年生と9年生には修学旅行費も支給しています。



彌富 博幸 議員

地域への誇りや愛着を深める学習を進めています。地域や社会をよくしたいと願う割合は8割を超えおり、精神的な満足感や幸福感に繋がっていると考えています。

彌富 多久の子ども達の正直な幸福度が数値的にも伺えました。なお、子どもの幸福度、自己肯定感が満たされるよう、支援をお願いします。

子育て支援の提案について

彌富 例えば、新生児3人目に対して300万円を支援するなど、ふるさと振興基金を財源とした重要課題に集中した取り組みを検討してはどうか。市内の新生児が100名出産できる環境の維持を目標とした支援策として、検討をしていただきたい。

答弁 財源など含めて検討していきたいと考えています。



彌富 市内の子ども達の幸福度は。

答弁 全学年で、自分たちが暮らす

